

宗祖親鸞聖人

御誕生 850th
立教開宗 800th

真宗大谷派（東本願寺）

〈慶讃テーマ〉

南無阿弥陀仏 人と生まれたことの意味をたずねていこう

山陽教区教化テーマ

創造と回復 — 温もりのあるお寺をともに！ —

教区ホームページ <http://www.sanyo-kyoku.jp>

【社会問題学習会①レポート】

「コロナ禍における自死問題」



今年度の社会問題学習会は、標題の連続講座を「グリーンフケア」と「医療」にそれぞれ精通される僧侶お二人からお話を伺う。

第一回目は、自死者の遺族に対してグリーンフケアを十一年前から取り組んでおられる、安芸南組超覺寺住職の和田隆彦氏を講師にお招きした。

学習会の前半は先生からお話をいただき、後半はパネルディスカッションを行った。

講話の中では、広島には行政も含め九つの『自死遺族分かち合いのつどい』の紹介があった。その中の一つが和田先生のお寺である。お寺には掲示板に常時掲示される言葉がある。

「大丈夫だよ 仏さまがいてるよ 生きていけるよ」

このほか様々に法語を紹介され、掲示板のことばを通して、「お寺はどんな方でも安心して来て良い場所」という事を伝えたい姿勢が窺えた。医療とは違う、お寺ならではの心のケアを行っておられる場所だと分かった。「本堂の広い空間で、お坊さんから仏様へ取り次いでいただく場所であり、安心して話して下さい。話されたことを本堂から持ち出すことはありません。」とも話されていた。「自死された方のご遺族への寄り添いには、何かをこちらからするのではなく、傾聴し、最後まで聞き、口を挟まない。問われれば答える。が基本であるときれ、来寺されるご遺族は決して楽になれるとは思っておられないし、自死以前に戻ることはないことをわかっている。」と述べておられたことも印象的だった。

また、自死された方・ご遺族両方への寄り添いとして、追弔法要も行っておられた。ご遺族はどこか負い目をもつてしまい、満足な葬儀を行っていない傾向が見受けられることを指摘されていた。これらの法要は超宗派で行われ、それぞれの宗派のお経により、般若心経の時もあれば、法華経の時も阿弥陀経の時もあると紹介されていた。しかし、参加された方は、僧衣を着たお坊さんが側に居てくれるという事だけでも大きな安心感を得ている様子だと仰られ、それに加え、直接ご遺族にお会いする事の大切さも述べておられた。電話では表情まで分からない、来ていただき、もしくは直接行き、何も話さないでその人の話を聞くだけでもよいのであると、僧侶としてそばにいる事の大切さを教えられていた。

後半のパネルディスカッションは、先生のお話を聞いての感想と、パネリストの方がこれまでに経験された事柄についてお話をされ、それをもとに和田先生との対談を行った。（講師、中杉隆法部長、飛松五男副部長、寺本智真教区駐在教導の四名）

中では、元刑事の経験から、年間に発表される自死者数の数値には誤差があり、実際にはもっと大人数であることや、自死遺族の立場から真宗と自死をどう捉えるかについて等、自死問題は遺族だけの課題ではなく、今生きていく人の目の前にある問題であるとの提起もあった。ひいては、お寺での同朋の会や、地域の集まりの場所として、お寺が安心できる場所であり、苦しみや悲しみを吐露して良い場所、人の温もりを感じ、仏様と一緒に居てくれる人がいる重要な場所であると学ぶことが出来た。お寺に身を運んでください。共に生きていきましょう。（社会問題部門 泉 純一〔第4組福乗寺門徒〕）

宗務所・教務所からのお知らせ

◆不審な宅配物の受け取りについて（注意喚起）

このたび、普通寺院宛に、差出人名が「大谷派 宗務所」による不審な宅配物が代引きにて届いたという被害が報告されました。

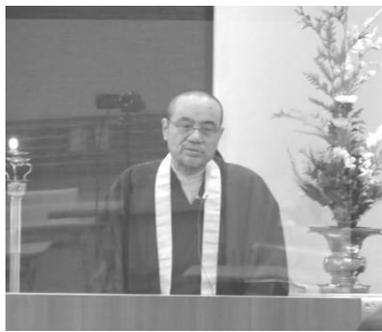
東本願寺出版をはじめ、宗務所及び教務所から普通寺院宛の宅配物については、代引きにて発送することはありませんので、ご注意ください。よろしくお願いいたします。

◆山陽教区保護司会からのお知らせ

本会は教区内寺族である保護司で組織され、会員が相互研鑽協調して更生保護活動の充実に努めています。ついては、教区内寺族の中で保護司に就いておられる方がおられましたら、ぜひ情報をお寄せいただきたくお願い申し上げます。（連絡先：教務所 大照主事）

◆社会問題学習会②「コロナ禍における自死問題」レポート

去る2022年5月9日（月）山陽教区同朋会館（姫路）を本会場、教区同朋会館（広島）をリモート会場として、梶原敬一師（姫路第一病院小児科部長/真宗大谷派僧侶）を講師にお招きし、社会問題学習会②「コロナ禍における自死問題」についてご講義いただいた。



梶原師はまず講義の始めに、自死は個人の問題では無く全ての人に関わる社会全体の問題である事を押さえられた。そして自死に至る原因と引き金についてお話され、自死には何か一つの明確な原因があるのでは無く、生きていく中で色々な可能性が無くなり追いつめられていき、そして逃げ場が無くなり、最後は生きる意味を見失い自死に至るのだと話された。梶原師の医療の現場でも、今の子ども達は死にたいのでは無くどこか違うところに行きたかったり、消えて無くなりたいという子どもが増えていると話された。その事からも改めて今日の社会は逃げ場が無くなりその場限りであり、時代に対する希望が失われているのだと思わされた。それがこの度の講義のテーマであるコロナ禍によって、よりハッキリと自分達の世界や社会がどういふものであったのかが見えてきたのだと話され、コロナ禍が自死の直接的な原因では無い事を押さえられた。

そのような時代や社会の中でどのようにして生きる意義を見出していけばいいのだろうか。その事について梶原師はいのちの輝きを取り戻す事が生きる意義であると話された。自身の進んだ道の先に何もない事が見えてしまったら生きるむなしさを覚えてしまう。社会的・時代的な要求に陥るのでは無く、自身の人生を通して世を豊かにし、周りの豊かさによって自身の豊かさを知っていくという繋がりの大切さをお話された。そして私たちは念仏によって世と人を豊かにしてきた人達を見てきた。そうした念仏者の姿を通していのちの輝きを確かめていく。念仏のはたらきによって、点であった人生が線となり、未来だけではなく過去をも救われてむなしさを超えていく事を学ばせていただいた。

そのような時代や社会の中でどのようにして生きる意義を見出していけばいいのだろうか。その事について梶原師はいのちの輝きを取り戻す事が生きる意義であると話された。自身の進んだ道の先に何もない事が見えてしまったら生きるむなしさを覚えてしまう。社会的・時代的な要求に陥るのでは無く、自身の人生を通して世を豊かにし、周りの豊かさによって自身の豊かさを知っていくという繋がりの大切さをお話された。そして私たちは念仏によって世と人を豊かにしてきた人達を見てきた。そうした念仏者の姿を通していのちの輝きを確かめていく。念仏のはたらきによって、点であった人生が線となり、未来だけではなく過去をも救われてむなしさを超えていく事を学ばせていただいた。

いのちの輝きを回復していくには、自死を私達一人一人の問題として学び考え問うていかなければならない。（社会問題部門 北風 智史〔第4組願成寺〕）

表紙
社会問題
学習会①
の様子



和田 隆彦 氏



パネルディスカッション

教区・組・別院・諸教化団体の研修会等のご案内

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、開催の延期、中止または開催形態の変更等の可能性があります。その都度教区ホームページ等でお知らせいたしますので、ご注意くださいようお願いいたします。

▲広島別院非核非戦法会（主催：広島別院）

日 時：7月6日（水）午後2時～午後4時30分
会 場：広島別院明信院
講 師：宍戸 大観 氏（安芸南組龍善寺）※詳細は同封のチラシをご覧ください。

▲教諭師会・保護司会共催研修会（主催：教区教諭師会・教区保護司会）

日 時：7月11日（月）午後2時30分～午後4時30分
会 場：教区同朋会館（姫路）講堂
講 師：瀬戸 晴海 氏（元厚労省麻薬取締官）※詳細は同封のチラシをご覧ください。
テ ー マ：「薬物犯罪の実態と依存症」－私たちは薬物事犯にどう向き合えばよいのでしょうか－

▲第1期第4回 聞法伝道塾（主催：聞法伝道塾）

日 時：7月23日（土）～24日（日）
会 場：教区同朋会館（姫路）

▲坊守会総会・研修会（主催：教区坊守会）

日 時：7月25（月）午後1時15分～
会 場：教区同朋会館（姫路）講堂
講 師：柳野 大輔 山陽教務所長

▲聖教学習会（主催：教学・研修部門）

日 時：7月26日（火）午後2時～午後5時（受付：午後1時30分～）
会 場：本 会 場 教区同朋会館（姫路）
リモート会場 教区同朋会館（広島）
講 師：梶原 敬一 氏（姫路第一病院小児科部長・真宗大谷派僧侶）
講 題：「入出二門偈頌－親鸞の浄土論－を読む」
参 加 費：500円 ※詳細は同封のチラシをご覧ください。

教区同朋会館・別院にお越しの際は、必ずマスクの着用をお願いします。



▲真宗カウンセリング研究会（主催：真宗カウンセリング研究会）

日 時：7月30日（土）午後2時～午後5時
会 場：教区同朋会館（姫路）講堂
講 師：梶原 敬一 氏（姫路第一病院小児科部長・真宗大谷派僧侶）
内 容：講義「唯識とカウンセリング」・座談
参 加 費：1,000円 ※どなたでもご参加いただけます。
問い合わせ：代表 小谷 真樹（第3組北条法専坊 Tel:079-281-1128）
事務 南枝 尚美（第2組龍寶寺 Tel:0791-62-1420）

敬 弔

ご生前のご功勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

南 俊道 氏	芸備組	浄見寺	前住職	2022年6月 5日寂
廣田 薫 氏	神戸組	正蓮寺	前坊守	2022年6月12日寂

2022(令和4)年 7月 教区行事予定

日・曜日	教区行事	貸館・別院・組・その他行事
1日(金)		第4組教化委員会総会14(貸/講堂)
4日(月)		第4組女性同朋会役員会13:30(貸/講堂)
5日(火)		広島別院定例法話14/青草びとの会15(貸/会議室)
6日(水)	教区監査(13:00/会議室)	非核非戦法会14(広島別院) 赤穂別院同朋の集い14
7日(木)	宗派御依頼割当査定委員会(14:00/講堂)	
9日(土)		教区同朋の集い13(貸/講堂)
11日(月)		教誨師会・保護司会総会・研修会(貸/講堂、会議室) 教区坊守会監査13:30(貸/和室)
12日(火)	参事会・常任委員会(13:30/講堂)	先門首御速夜13/船場別院定例法話
13日(水)	青少幼年部門会議(13:30/会議室)	先門首晨朝兼日中8/コールサンガ13(貸/講堂)
14日(火)	社会問題部門web併用会議(14:00/会議室)	第3組同朋総会14(貸/講堂1)
15日(金)		第4組女性同朋会総会11:30(貸/講堂)
19日(火)		大谷保育協会山陽支部総会15(貸/会議室)
20日(水)	教区会(13:00/講堂)	
21日(木)	教区門徒会(13:00/講堂)	
22日(金)		本徳寺清掃13:30(第1組)
23日(土)	聞法伝道塾④(講堂)~7/24	
24日(日)		蓮如上人御速夜13
25日(月)		蓮如上人晨朝兼日中8 坊守会総会・研修会13:15(貸/講堂) 広島別院真宗の仏事入門講座13:30
26日(火)	聖教学習会(14:00/講堂) ※リモート会場:教区同朋会館(広島)	
27日(水)		宗祖聖人御速夜13/船場別院定例法話
28日(木)		宗祖聖人御命日/四推協総会13:30(貸/講堂)
29日(金)	教区門徒戸数調査委員会(13:00/講堂) 正副組長会・組教化委員長会(14:30/講堂)	
30日(土)		真宗カウンセリング研究会14(貸/講堂)

※行事予定の期日のみ記載いたしております。

◆「教務所だより」への各種案内物の同封について◆

毎月の「教務所だより」は本山及び教区からの教化事業や諸連絡等を教区予算にて寺院・教会、教区門徒会員、各組推進員連絡協議会会長宛に送付いたしております。そのため、「教務所だより」に同封する案内物については、基本的にそれらに関連するもの、または教区同朋会館、別院を会所として使用するものといたします。

なお、同封を希望される方は毎月20日までに教務所へご連絡いただくと共に送付物をお届けいただきますようお願いいたします。また、同封希望の場合は、できる限り発送作業当日お手伝い頂きますようお願いいたします。

真宗大谷派(東本願寺)山陽教務所
〒670-0044 兵庫県姫路市地内町1番地
TEL:079-292-3690 FAX:079-292-1747
Mail: sanyo@higashihonganji.or.jp
教区 HP: <http://www.sanyo-kyoku.jp>



山陽教区のホームページから研修会などのチラシや各種申請書類等をダウンロードできます!

山陽教区 検索



<https://sanyo-kyoku.jp/>

<https://sanyo-kyoku.jp/>